

私は二つの国の間に立っているようで、どちらが私の本当の国籍なのか分からないのです。私はフィリピンで生まれて育ったので社会では、私はフィリピン人だという事が分かります。しかし、個人的に、何かが不足している感じがあります。私の血管で日本人の血が流れているので、自分のルーツに戻って行きたいような感じがあります。

子どもの時に、私の父は私と姉を日本に連れて行きました。外国ということだけではなく、私の父の故郷だったので嬉しかったです。私はあの場所が私の故郷になるのだと思いました。でも、時間が経ち、なぜか分かりませんが父は私から段々離れていきました。その頃は、彼は一ヶ月に二回に私達を訪ね、そうして、一ヶ月に一回になり、そうして、時々一週間しか訪ねない事になり、そうして、彼の訪問がなくなり、滅多に私達に電話をしてくなくなりました。彼は私にたくさん愛情をくれたので、私は彼の一番好きな娘だと思いました。彼は愛情深い父でした。

何年か経ち、私は彼から全く連絡がないことになりました。私が高校と大学を卒業した時、彼は私に連絡もせず、尋ねてもくれませんでした。それでも、時々、特に祝日の時に、家族みんながお祝いをするために集まる度、私は寂しくなります。私と父と一緒に祝日を祝えることを願っています。私は父がいなかったので父のような男性を探していました。本当は父の愛は代わりがない事を、私は心の中で分かっています。私は私の父の愛に憧れています。私と姉は父からの愛がもらえるように、日本人として私の権利のために戦っています。

私は日本の国籍を取得し父に会おうと、たくさんの苦勞をしました。この裁判に行くために仕事を辞め、一年間以上待ちました。今、私はあなたの前に立ち、日本人として私達の権利を請求しています。私と同じ思いをして日本国籍を取得したいJFC達がたくさんいます。もし、私達があなたの国の一員になれるのであれば、あなたの国から私たちの国になります。それが日本なのです。

どうもありがとうございます

---

ナリコ・ゴキタ